

各位

2001年11月15日

会社名 株式会社 高島屋  
 代表者名 取締役社長 増倉一郎  
 コード番号 8233

## 2001年10月度 高島屋営業報告

### 主要店舗および広域事業売上高前年増減率

	売上高増減率(%)	入店客数増減率(%)	営業日数増減数
東京店	1.8	2.7	±0日
横浜店	2.4	1.9	±0日
新宿店	0.3	2.5	±0日
関東9店計	0.2	2.8	
大阪店	4.9	5.0	±0日
京都店	0.1	5.7	±0日
関西9店計	1.5	4.8	
全店計	0.7	3.7	
法人事業	4.9		
通信販売事業	1.5		
広域事業(店外)計	16.2 (+2.0)		
合計	2.3 (0.5)		

各店の売上高増減率は、店頭ベース。

関東9店=東京、横浜、新宿、玉川、立川、大宮、柏、高崎、港南台  
 関西9店=大阪、和歌山、京都、洛西、堺、泉北、岡山、岐阜、米子  
 建装事業は、別会社化にともない9月より広域事業から除く。

( )内は前年数字より建装事業を除いた実質増減率。

### 商品別売上高前年増減率

紳士服・洋品	3.7
婦人服・洋品	0.9
子供服・洋品	4.2
その他の衣料品	15.8
衣料品計	3.2
身の回り品	1.7
家具	44.8
家電	10.6
その他の家庭用品	1.4
家庭用品計	18.4
食料品	1.0
食堂・喫茶	7.4
雑貨	3.9
サービス	2.2
その他	2.0
合計	2.3

### 概況

百貨店事業	<p>大型店を中心とした創業170周年例アツアツや劈頭展等催による集客効果もあり関東・関西共入店客数は前年を上回った。秋物衣料が9月に前倒した反動や、月後半の気温の高まりもあり主力の衣料品が苦戦し売上は前年を下回った。店別では、柏店(+8.7%)、堺店(+8.7%)が引き続き好調。大型店ではリニューアル工事(11月7日オープン)による面積減の大阪店が4.9%に留まった。商品動向は、引き続き特選衣料雑貨(+8.9%)好調に加え劈頭展の効果による美術品(+2.9%)やプラスチックウッチが好調な宝飾品(+4.4%)等高額商品群が前年を上回った。食料品については、狂牛病の影響により牛肉の売上が、前年比約5割減であったが、鶏肉、豚肉、鮮魚への購買シフトにより生鮮ゾーンでは前年を確保した。</p>
広域事業	<p>東京地区で前年のない大型キャンペーンのSP物件を順調に受注した法人事業が+4.9%と好調。通信販売事業は婦人衣料が気温の高まりにより伸び悩んだ。建装事業を除く実質ベースでは+2.0%。</p>

お問い合わせは、高島屋本社広報室(東京) : 03-3246-4351

" (大阪) : 06-6631-5499 までお願いいたします。

以上